

一般質問発言通告書

発言順位 4番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年6月10日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 11番 甲斐 幸博

質問事項1 スマートウエルネスみしまアクションプランについて

具体的な内容

健やかで幸せなまちを目指す「スマートウエルネスみしま」の取り組みを推進するため、2025年度から3か年プランである「第5期スマートウエルネスみしまアクションプラン」が策定されました。

スマートウエルネスみしまの取り組みの方向性を示し、新たに実行していく具体的なプロジェクトの位置づけを図るために、「健康づくり」、「いきがい・きずなづくり」、「地域活性化・産業振興」の3つの領域ごとに、重点プロジェクトを定め、取り組みの推進を図るとともに、各領域での目標値を設定し、その目標達成を目指す取り組みについて伺う。

- 1 4期までの取り組みと課題について、どのように考えているのか。
- 2 策定に当たっての3つの目標と課題について、どのように考えているのか。
- 3 健康づくりを考えていない無関心層の方に、どのようにして関心を持っていただくのか。

質問事項2 観光客を増やす取り組みについて

具体的な内容

日本一の花畠を民間企業と共同でつくり、日本有数の吊り橋と日本一の花畠を全国にアピールすることで、1000万人の観光客を三島市に呼び込んでみてはいかがでしょうか。

雄大な富士山の眺望と花畠の絶景があれば、インスタ映えすることは間違いないと考えます。

三島市は、北は富士山、南は伊豆半島、東は箱根、西は駿河湾があり、観光拠点としてはすばらしい立地にあります。歴史・文化のある三島市を全国に広めるために、新しい取り組みが必要と考えますが、このことについて伺う。

- 1 民間企業と組んで、日本一の花畠を三島市につくれないか。
- 2 観光客に対し、歴史・文化を体験する事ができるような新しい取り組みを考えてはどうか。
- 3 外国人観光客を呼び込むために、体験型の取り組みを実施してはどうか。
- 4 三島市（遺伝研）で生まれた「桜」を、全国にアピールする取り組みを考えてはどうか。
- 5 ロケの誘致をきっかけに、観光客数や納税額を増やす取り組みを行ってはどうか。

質問事項3 一人暮らしの高齢者孤独・孤立対策について

具体的な内容

昨年11月に、国立社会保障・人口問題研究所が発表した、都道府県別世帯数の将来推計によると、26年後の2050年には、全世帯に占める一人暮らしの割合が、27都道府県で40%を超える、65歳以上の高齢者が一人で暮らす割合は地方を中心に高くなり、32道府県で全世帯の20%を上回るとのことです。

一世帯の平均人数は34都道府県で2人未満となり、未婚の人が増え、少子高齢化で一緒に住む家族の人数も減るためとのことです。今後、地域社会で孤独や孤立を生まないよう、支え合う体制づくりの整備について伺う。

- 1 三島市で暮らしている、一人暮らしの高齢者の状況について伺う。
- 2 一人暮らしの高齢者を支援する、これまでの取り組みについて伺う。
- 3 高齢者の孤独や孤立を生まない対策を、今後どのように考えていくのか伺う。